

再 評 価 調 査 書

I 事業概要					
事業名	農業農村整備事業（経営体育成基盤整備事業）				
地区名	中田地区				
事業箇所	豊田市				
事業のあらまし	<p>本地区は豊田市の南西部に位置し、地区東部を流れる二級河川逢妻川沿いの水田地帯と緩傾斜の畑地帯である。</p> <p>本地区の農地は、水田区域において昭和33年から35年までに団体営区画整理事業により一次整備が実施され、また畑区域は未整備のため、農地の区画は小さく、農道は幅員が狭いことから小型機械による営農を余儀なくされていた。また用水路は開水路であるため配水に苦慮しており、排水路も老朽化による能力不足もあり、効率的な営農に支障をきたしていた。</p> <p>こうした状況を改善するため、農地の区画拡大や用・排水路及び農道の改修など農業生産基盤の整備を行う県営経営体育成基盤整備事業を平成22年度から実施している。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】 農業生産基盤の整備により、労働時間の短縮及び担い手への農地利用集積を推進する。</p> <p>【副次目標】 該当なし</p>				
計画変更の推移		事業採択時 (H22)	再評価時 (H27)	変動要因の分析	
	事業期間	H22～H27	H22～H30		
	事業費（億円）	10.6	9.9		
	経費内訳	工事費	9.0	8.9	精査による減
		用補費	0.9	0.4	移転補償対象の精査による減
		その他	0.7	0.6	精査による減
事業内容	区画整理 39ha	区画整理 39ha			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事業採択時の状況】 本地区は、農地の区画が小さく、農道は幅員が狭いことから大型機械の導入が困難であり、用水路が開水路であり配水に苦慮しており、排水路も老朽化による能力不足もあり、営農に多大な労力を費やしていた。</p> <p>このため、労働時間の短縮や担い手への農地利用集積を推進し、農業生産性の向上を図るために、農地の区画拡大、用・排水路及び農道の整備を行う必要があった。</p> <p>【再評価時の状況】 区画整理による農業生産性の向上に対する地域の期待は高く、整備の必要性は事業採択時とほぼ同程度と考えられる。</p> <p>【変動要因の分析】 地区内の営農状況は、事業採択時とほとんど変化はなく、事業の必要性について変化はない。</p>			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>		

		<p>【理由】</p> <p>労働時間の短縮と担い手への農地利用集積を推進するため、本事業の必要性は事業採択時と同程度と考えられる。</p>																																																																																																								
②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td>↔</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事 ・区画整理工</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費 (億円)</td> <td>計画</td> <td colspan="4">5.9</td> <td colspan="5">4.0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="4">5.9</td> <td colspan="5"></td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>進捗率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区画整理(ha)</td> <td>31.7</td> <td>31.7</td> <td>100.0%</td> <td>39.2</td> <td>80.9%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>5.9</td> <td>5.9</td> <td>100.0%</td> <td>9.9</td> <td>59.6%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>5.6</td> <td>5.6</td> <td>100.0%</td> <td>8.9</td> <td>62.9%</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>100.0%</td> <td>0.4</td> <td>25.0%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>100.0%</td> <td>0.6</td> <td>33.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】</p> <p>区画整理 31.7ha</p>			H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	工種 区分	調査・設計	←						→		↔	用地補償			←					→		工事 ・区画整理工		←							→	事業費 (億円)	計画	5.9				4.0					実績	5.9										これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】	区画整理(ha)	31.7	31.7	100.0%	39.2	80.9%	事業費(億円)	5.9	5.9	100.0%	9.9	59.6%	工事費	5.6	5.6	100.0%	8.9	62.9%	用補費	0.1	0.1	100.0%	0.4	25.0%	その他	0.2	0.2	100.0%	0.6	33.3%
			H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																															
	工種 区分	調査・設計	←						→		↔																																																																																															
		用地補償			←					→																																																																																																
工事 ・区画整理工			←							→																																																																																																
事業費 (億円)	計画	5.9				4.0																																																																																																				
	実績	5.9																																																																																																								
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																						
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】																																																																																																					
区画整理(ha)	31.7	31.7	100.0%	39.2	80.9%																																																																																																					
事業費(億円)	5.9	5.9	100.0%	9.9	59.6%																																																																																																					
工事費	5.6	5.6	100.0%	8.9	62.9%																																																																																																					
用補費	0.1	0.1	100.0%	0.4	25.0%																																																																																																					
その他	0.2	0.2	100.0%	0.6	33.3%																																																																																																					
2) 未着手又は長期化の理由	<p>事業区域内の非農用地計画（市道及び分家用地）の変更に伴い、用・排水路や農道の配置を見直す必要が生じ、変更設計や地元調整に不測の日時を要したため。</p>																																																																																																									
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>用・排水路や農道の配置に伴う調整は了したが、区画整理工事は完了していない。</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>阻害要因が解消されたため平成30年度の完了を見込んでいる。</p>																																																																																																									
判定	B	<p>A： 事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B： 多少の阻害要因があるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</p> <p>C： 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】</p> <p>今後の阻害要因はなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれるが、用・排水路や農道の配置を見直した事により事業期間を延長したため</p>																																																																																																								
III 対応方針																																																																																																										
継続	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。</p> <p>継続：上記以外のもの。</p>																																																																																																									
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容																																																																																																										
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>営農にかかる労働時間や担い手への農地利用集積状況を確認する。</p>																																																																																																										